

## インフルエンザ経過報告書（保護者等記入）

児童生徒氏名 \_\_\_\_\_ 生年月日 平成 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日  
 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 組

症状出現日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日（発症0日）

医療機関診断日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日

医師からの注意事項（学校へ伝えること）

季節性インフルエンザの出席停止期間は、学校保健安全法施行規則第19条第2項により、『発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児にあっては3日）を経過するまで』とされていますので、**発症した日を0日として、そこから5日間（計6日間）は登校できません。また、平熱となった日を解熱0日目とし、平熱で過ごせる日を2日間経過する必要があります。**

日数	月 日	午前測定時刻：体温	午後測定時刻：体温
発症日 (0日目)	月 日	午前 時 分： 度	午後 時 分： 度
1日目	月 日	午前 時 分： 度	午後 時 分： 度
2日目	月 日	午前 時 分： 度	午後 時 分： 度
3日目	月 日	午前 時 分： 度	午後 時 分： 度
4日目	月 日	午前 時 分： 度	午後 時 分： 度
5日目	月 日	午前 時 分： 度	午後 時 分： 度
6日目	月 日	午前 時 分： 度	午後 時 分： 度
7日目	月 日	午前 時 分： 度	午後 時 分： 度
8日目	月 日	午前 時 分： 度	午後 時 分： 度
9日目	月 日	午前 時 分： 度	午後 時 分： 度
10日目	月 日	午前 時 分： 度	午後 時 分： 度

5日目までは必ずお休みとなります



保護者氏名： \_\_\_\_\_

記入例

記載内容が同様であれば、様式は問いません。

インフルエンザ経過報告書（保護者等記入）

児童生徒氏名 焼津 ○○ 生年月日 平成 23年 ○月 ○日

1 年 1 組

症状出現日： 令和 ○年 12月 1日（発症0日）

医療機関診断日： 令和 ○年 12月 2日

医師からの注意事項（学校へ伝えること）

季節性インフルエンザの出席停止期間は、学校保健安全法施行規則第19条第2項により、『発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児にあっては3日）を経過するまで』とされていますので、発症した日を0日として、そこから5日間（計6日間）は登校できません。また、平熱となった日を解熱0日目とし、平熱で過ごせる日を2日間経過する必要があります。

体温は午前と午後の1日2回測定してください。

日数	月 日	午前測定時刻：体温	午後測定時刻：体温
発症日 (0日目)	12月 1日	午前 時 分： 度	午後 4時 00分： 38.9 度
1日目	12月 2日	午前 7時 15分： 39.6 度	午後 6時 15分： 40.0 度
2日目	12月 3日	午前 7時 00分： 39.2 度	午後 7時 00分： 38.9 度
3日目	12月 4日	午前 6時 30分： 38.1 度	午後 6時 45分： 37.9 度
4日目	12月 5日	午前 7時 00分： 37.5 度	午後 6時 00分： 36.5 度
5日目	12月 6日	午前 6時 45分： 36.6 度	午後 7時 15分： 36.5 度
6日目	12月 7日	午前 7時 00分： 36.5 度	午後 6時 30分： 36.6 度
7日目	12月 8日	午前 6時 30分： 36.4 度	午後 時 分： 度
8日目	月 日	午前 時 分： 度	午後 時 分： 度
9日目	月 日	午前 時 分： 度	午後 時 分： 度
10日目	月 日	午前 時 分： 度	午後 時 分： 度

解熱した日に○を記入

このケースでは6日目(12月7日)までお休みです。

登校再開日の朝、担任に提出してください。

お子様の体調が回復したことを確認してから記入して下さい。

保護者氏名： 焼津 △△△